

平成27年度 第1回 江別市立病院経営健全化評価委員会

日 時：平成27年8月19日(水) 18時00分～19時00分

場 所：江別市立病院 2階 大会議室

出席者

委員：3名

西澤寛俊委員長、水野克也委員、井本登美子委員

市立病院：17名

次 第

- 1 開会
- 2 院長あいさつ
- 3 議題 (1) 平成26年度決算概要について
(2) 医師数の状況について
(3) 平成27年度診療収益の状況(4月～6月)について
(4) 経営健全化計画との決算比較
(5) 江別市立病院経営改善に向けた取組について
(6) 経営健全化計画行動プランの取組状況等について

平成27年度第1回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成27年8月19日)の概要

平成26年度の決算、医師数の状況、平成27年度4月から6月までの経営状況、平成24年度から平成26年度の経営健全化計画と実績の比較、経営改善に向けた取組について、平成26年度の経営健全化計画行動プランについて事務局から説明を行いました。

平成26年度決算は、入院及び外来患者数が前年度から減少したことから、診療収益が減少し、結果として単年度資金収支は赤字となってしまいました。これについて委員から、全国的に患者数は減少傾向にあり、病院の経営は厳しさを増していることから、市立病院だけではなく民間病院や医師会や行政との連携を密にしながら、市立病院として地域の中でどのような医療を提供していくことが大事かをよく考える必要があるとの意見をいただきました。

また、26年度からの会計制度変更に伴う影響及び留意すべき事項についてご説明をいただきました。

医師数については、総合内科医の増員は出来たものの、整形外科医が1名減少したことにより、診療収益等への影響があることから、引き続き医師確保に向けての努力と医師の勤務環境の改善に取り組むよう意見をいただきました。

平成27年度の診療収益の状況では、目標とする診療収益を達成できない中、対前月比で収益が増減した理由をよく分析することが重要であること等の意見をいただきました。

平成27年度から経営改善に向けた取り組みについては、コンサルティング会社への経営改善業務委託により、経営分析を踏まえた即効性のある改善策を提示してもらうことで、経営改善につながることに期待を持っていただきました。

経営健全化計画については、看護師の確保に関する質問があり、各個別の行動プランの取組についてはどれも重要であることから、メリハリをつけてしっかりと実行していくよう助言をいただきました。

また、平成27年10月から始まる医療事故調査制度を含め、医療安全体制をしっかりと整備していくことが病院の信頼につながるとの意見がありました。